

「立ち上がれ中小零細企業」

(ディスカバー・トゥエンティワン社)

中小零細企業への応援歌

小林延行 著

株式会社セルコ 代表取締役社長

目次

はじめに

- 1章 中小零細の技術はただ！？・・・技術を盗む大企業
- 2章 中小零細が下請けから脱するためにすべき7つのこと
- 3章 中小零細の典型例を見る・・・わが会社セルコ
- 4章 この大不況を生き延びろ
- 5章 モノ造り国家日本は中小零細が築く
- 6章 日本的経営は「調和」の心から

おわりに



中小企業経営者及び

コンサルタントにとって必携の書

推薦者 理事・経営士 中島宏機

ある日近くの書店にふと立ち寄った折、ビジネスコーナーに「立ち上がれ中小零細企業」と言うタイトルの本が目飛び込んできた。日頃から中小企業の経営サポートを行っているわが身にとっては、看過できないタイトルで、すぐ手に取り目次を見た瞬間、コンサルタント業を通じ、日頃から中小企業の経営はこのようにあったらいいな、いやこうあるべきだと思っていたことが全て書かれており、即購入した書物である。そして、この推薦図書コーナーでは、本の中から特に印象に残った章の内容についてご紹介する。

第2章では、常日頃大企業にいじめられている中小企業が、下請けから脱し、又その呪縛から解放され、独自に生き延びていくための筆者の体験談が書かれている。大企業と対等に或いは優位な立場に立つためには、従来蓄積してきた技術、ノウハウを最大限活用し、ニッチの分野でオンリーワン、ナンバーワンの製品を造り上げていくことが重要であると筆者が気づき、永年かけて悪

戦苦闘の末これを見事に成し遂げた。その具体的な手立てが、7つの項目で正鵠を得た内容で、整理されている。このことは、どの企業にとっても永遠のテーマであり、多くの中小企業の経営者が常日頃から悩み又望んでいることでもあります。その観点からも本書は彼らにとって大きな経営指針となるであろう。

第3章には、海外での失敗、成功事例も踏まえ、筆者の会社が如何にして生き延びてきたかについて詳細に記述されている。今や中小企業にとっても海外進出は避けて通ることの出来ない状況下であり、今後海外進出を意図している企業にとっては、大変心強いノウハウとなるであろう。

第4章においては、中小企業がどのようにすれば生き残れるか、その指針が示されている。

そして、第5章以降においては、日本人の心の在り様に迫り、日本的経営の良さが適切に述べられている。

このように、この書は正に中小企業の応援歌として経営者に勇気と希望を与える書と言える。同時に日頃中小企業の経営サポートに携わっている我が日本経営士協会の先生方にとっても、必読の書であることは論を待たないところであろう。



<推薦者プロフィール>

- ・(株)中島マネジメント事務所 経営コンサルタント
- ・日本経営士協会 理事・経営士
- ・国際エンジェル(日本) 会員
- ・日本エンジェルフォーラム プロエンジェル
- ・サイバーシルクロード八王子 ビジネスお助け隊
- ・会津若松地域振興計画有限責任事業組合 顧問
- ・国立大学法人 電気通信大学特任講師